

介護と人生

仕事・子育てと
どう両立させる？

6

日本エルターライフ協会 代表理事
ケアライフアドバイザー

柴本美佐代

優先させ、離職者は介護を優先させたとも言えるでしょう。

介護と仕事の両立に必要なことは、介護者の立場や条件によってさまざまですが、共通することがあります。

それは、介護者本人が「仕事を続ける」と決めていることです。

「介護は家族」という昔からの考えは心の奥底にあるが…

「介護は家族」という昔からの考えは心の奥底にあるが…

「介護は家族」という昔からの考えは心の奥底にあるが…

「介護は家族」という昔からの考えは心の奥底にあるが…

「介護は家族」という昔からの考えは心の奥底にあるが…

「介護は家族」という昔からの考えは心の奥底にあるが…

「介護は家族」という昔からの考えは心の奥底にあるが…

仕事との両立



両立

介護

仕事

介護者本人が続けると決める

これは考え方の問題で、両立した方たちが介護をなおざりにしたわけではありません。むしろ仕事を続けるために、自分自身で可能な限りの方策をとって介護を続けた方がほとんどでした。

女性の場合、所得が少ないうえに、自分が介護すること、介護にかかる経済的負担を軽くしようとして離職するケースが多いのですが、介護は一時的なものとは限りません。仕事を続けることを優先させなければ、介護者が将来就業できる保証はないと考えるべきでしょう。

ですが一方で、介護は家族がすべきだという昔からの考えは、思っている以上に心の奥底にあるものです。

その時になって、「仕事を続ける」と決められるでしょうか。